特集1 く・ま・も・と

明日へのシナリオ

県土デザイン編

昭和59年9月、活力のある熊本を築くために、県民をあげて何をなすべきかを考え、
実行する指針としてとりまとめられた「熊本・明日へのシナリオ」。
シナリオには、21世紀に向けて「活力」と「個性」と「潤い」に満ちた熊本づくりのための、
さまざまなプランが盛り込まれています。

新しい田園文化圏の創造をめざして。

――「熊本・明日へのシナリオ(県土デザイン編)」策定――

今回、県勢発展の基幹的要素である基盤整備について、シナリオをより具体化するとともに、
長期的観点からの構想や課題を明らかにすることによって
シナリオを補完するものとして
「熊本・明日へのシナリオ(県土デザイン編)」が
策定されました。

熊本固有の歴史や伝統を守りながら、
独自性を発揮し、
各産業間の調和のとれた振興を図り、
生活の安全と快適さを享受するとともに、
香り高い文化環境や教育環境等が整い、
緑豊かな自然のなかで、
知的興奮が得られる
「新しい田園文化圏くまもと」を
めざすものです。